

環境教育リーダー養成講座

将来、各方面において環境教育を実践するリーダーの養成講座です。この講座は、2年間にわたって開講します。大学の授業の理解をより深め、環境教育リーダーとしての能力を高めるための講座です。

○今後の講座○

※都合により変更となる可能性があります。

コミュニティ

「トランジションタウン」(平成24年12月22日 午前の部)

トランジションとは、移行を意味する言葉で、トランジション・タウンとは、ピークオイルと気候変動という危機を受け、市民の創意と工夫、および地域の資源を最大限に活用しながら脱石油型社会へ移行していくための草の根運動です。(トランジション・ジャパンHPより)

世界のトランジション活動をまとめたドキュメンタリー上映を鑑賞し、トランジションタウン小金井の梶間陽一氏のお話をお聞きします。

《一般公開プログラム》12月22日(土)午前10時～12時

場所: 東京学芸大学 環境教育研究センター 多目的教室

この回は一般の方にも公開して開催します。申込は下記事務局までご連絡下さい。

住まい

「エクセルギーハウス」(平成24年12月22日 午後の部)

エクセルギーとは有効エネルギーを意味し、身近なエクセルギー、すなわち「放っておくと散らかっていく力」をうまく活用した住宅がエクセルギーハウスです。そうした「放っておくと散らかっていく力」をそのまま資源として借りれば、私たちの暮らしを快適に整えると同時に、現在、人間の生産活動が地球環境にかけている過大な負荷を減らすことができます。

エクセルギーハウスとして建てられ、大学のすぐ近くにある小金井市環境配慮住宅型研修施設に足を運び、設計に携わった建築家・黒岩哲彦氏を講師に迎え、施設を案内して頂きます。

学校と地域

小金井・国分寺・小平「環境教育実践フォーラム」(平成25年2月15日予定)

毎年、環境教育研究センターが主催している、三市「環境教育実践フォーラム」に参加します。このフォーラムでは、三市の学校における環境教育の取り組みや、この地域での市民による環境学習のイベント等の貴重な報告とディスカッションが行われ、地域・学校の交流の機会が設けられています。今回は、三市以外の環境教育における学校支援の実践事例が報告されます。

参加登録

基本的には一連の講座に出席するつもりで参加登録してください。参加の都合がつかない講座・日程については前もってご連絡ください。

参加登録をしたい方は、①氏名(フリガナ)②連絡方法(電話、メールなど)の2点を、下記問い合わせ先までお知らせください。

※参加費は各講により異なります。通常の講義形式の場合は100円程度です。

○これまでの講座の様子○

＜第0講＞
森づくりについて学び、その後、大学農場での収穫と、うどん作りを体験しました。(7/28)



＜第1講＞
相模湖近くの若柳嵐山の森に出かけ、下草狩りなどの森林保全ボランティアを行いました。(8/19)



＜第2講＞
大学の田んぼにおいて生きもの調査を行い、生物多様性とふゆみず田んぼについて学びました。(8/25)



＜第3講＞
宮城県南三陸町へ行き、ふゆみず田んぼでの復興再生活動を支援してきました。(11/3-4)



主催: 東京学芸大学 環境教育教室
東京学芸大学 環境教育研究センター
事務局: 環境教育研究センター(樋口利彦, 秦範子, 神村佑)

◇お問い合わせ◇
TEL: 042-329-7665 FAX: 042-329-7669
E-mail: eeleader@u-gakugei.ac.jp